場合の数と確率 確率（反復試行・少なくとも）（12問）　版Iの答え

※「少なくとも」は、1回も起こらない確率を1から引きます。反復試行は $_nC_r\,p^r(1-p)^{n-r}$。

確率を、約分した分数で求めましょう。

(1) さいころを4回投げるとき、少なくとも1回は1か2の目が出る確率は？

65/81

(2) さいころを4回投げるとき、6の目がちょうど2回出る確率は？

25/216

(3) さいころを3回投げるとき、少なくとも1回は6の目が出る確率は？

91/216

(4) さいころを3回投げるとき、6の目がちょうど2回出る確率は？

5/72

(5) さいころを3回投げるとき、6の目がちょうど1回出る確率は？

25/72

(6) 赤玉3個、白玉2個の袋から同時に3個取り出すとき、赤玉がちょうど2個である確率は？

3/5

(7) さいころを4回投げるとき、少なくとも1回は6の目が出る確率は？

671/1296

(8) 硬貨を4回投げるとき、表がちょうど1回出る確率は？

1/4

(9) 硬貨を4回投げるとき、表がちょうど2回出る確率は？

3/8

(10) 硬貨を6回投げるとき、表がちょうど1回出る確率は？

3/32

(11) 赤玉5個、白玉4個の袋から同時に3個取り出すとき、赤玉がちょうど2個である確率は？

10/21

(12) 赤玉4個、白玉2個の袋から同時に3個取り出すとき、赤玉がちょうど2個である確率は？

3/5